

4 施設規模

施設の規模は、次のように想定していますが、今後、基本設計や実施設計を行うなかで、より適正な規模を検証していきます。

区分	諸室	主な内容	規模
情報エリア	情報広場	情報端末、チラシ等展示、案内カウンター、相談カウンター、放送スタジオ	2,400㎡程度
	図書館	蔵書数約10万冊の開架スペース、視聴コーナー、電子資料コーナー	
学習エリア	講義室	200人収容の大講義室	1,600㎡程度
	研修室	大・中・小の研修室	
	ものづくり実習室	機械加工実習室、工芸実習室	
	多目的スペース	ダンスや合唱・合奏の練習など多目的な使用が可能な空間	
鑑賞・創造エリア	芸術ホール	約800席(配置例:1階600席、2階200席)、両袖舞台、楽屋	4,300㎡程度
	アートスペース	仮設舞台、移動席、控室	
交流エリア	ロビー(交流スクエア)	簡単な照明・音響機器(ショップ、カフェ)	1,000㎡程度
	託児ルーム	プレイルーム、託児準備室	
	ボランティア活動室	会議室、準備室等	
管理部分	事務室、会議室、緊急室、機械室等		
共通部分	廊下、階段、トイレ等		
駐車場・駐輪場の規模	身体障害者用駐車場・事業用駐車場として約50台、駐輪場として約100台		